

第41回 廃棄物対策専門委員会 議事要旨

日時：2022年5月25日（水）13：00～15：30

場所：オンライン開催

1. 固体廃棄物の処理・処分に関する研究開発の進捗状況について（「研究開発成果統合・廃棄物ストリームの検討」及び「性状把握」）

NDF事務局から、「研究開発成果統合・廃棄物ストリームの検討」及び「性状把握」に関する固体廃棄物の処理・処分に関する研究開発の進捗状況について説明した。

専門委員からの主な意見は以下のとおり。

- 廃棄物ストリームの検討では、常に全体を俯瞰しながら発生から処理・処分までのそれぞれのプロセスを絞り込む作業が必要になる。具体的にどう検討しているかわかりやすく示すことが重要である。
- 廃棄物ストリームの検討において、物量、支配核種、化学性状等からおさえるべきことやグルーピングをどのように検討していくかについて考えるために使えるように、分析によって現状どこまでわかっているのか整理してほしい。

2. 今後の分析計画について

JAEAから、今後の分析計画について説明された。

専門委員からの主な意見は以下のとおり。

- 性状把握と廃棄物ストリームの検討が連携し、廃棄物のグループごとに不確実性や曖昧さが残っている箇所を比較・整理することで、今後どのように検討を進めていくべきか見えてくるのではないかと。
- 分析計画の議論を加速させ、合理的・科学的な手法や根拠をオールジャパンで合意すべきではないかと。また、全体像の把握だけでなく当面の管理上重要な分析も計画に反映すべき。

3. その他

次回廃棄物対策専門委員会について。

以上